

「地域課題分野」（平成31年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
低コスト浸水センサーの開発・活用による居住者への緊急通知、および面的な浸水情報による防災活動支援方策に関する研究	東京大学 猪村 元	A
<研究概要> 本研究は、短時間のうちに変化する浸水状況を多数の地点で把握するために低コストの「ワンコイン浸水センサー」を開発・設置し、多数のセンサーから取得されるデータを統計処理・AI 技術による解析処理、浸水の進行状況を把握しやすい見える化を施す。適切な情報の把握と判断のためのプラットフォームを検討・構築し、防災活動支援に役立てることを実用システムの中で評価し実用化に結びつけていくことを目的としている。		
<事後評価指摘事項> A評価のためコメントなし		

※評価基準

- A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
- B：一定の研究成果があった。
- C：研究成果があったとはいえない。